

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年3月1日

事業所名 スタジオそら幡ヶ谷

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	0	机上課題と部屋を分けたり、時間をずらしている。	今後も継続して支援を行っていく
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	先生の配置は厚くなっている	必要な数の配置を今後も行っていく
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	2	個別のニーズに応じて対応をしている。	視覚補助の少ない玄関を構造化していく
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	6	0	毎日清掃を行っている	安全面に配慮した空間作りを継続して行っていく
適切な支援の内容	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	5	1	ケース会議にて社員の意見を取り入れている	PDCAを職員で行いながら療育にあたっていている。全職員が周知できるよう、今後も会議をしていく。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	6	0	必要に合わせて改善している	今後も意見がある場合、すぐに周知し改善を図っていく
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	掲示している	会報での公表が導入されるならそちらを利用する
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6	第三者評価は実施していない	実施することを目標とする
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	本社での研修が多くある	様々なテーマでの研修を充実していく
業務改善	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	アセスメントから分析し、支援計画を作成している	ご家族様からの聞き取りなども充実させていく
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	アセスメントを実施している	実態に合わせて新しいアセスメントの導入も必要、今後も定期的の実施していく
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	発達支援については具体的に設定されている	“地域支援”に関しての支援内容を今後検討していく
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	支援計画をもとにプログラム内容を打ち合わせている	今後も継続して支援を行っていく
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	ミーティングを行い、プログラム内容が向上するように工夫している	今後も継続して支援を行っていく
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	特定の療育士ではなく、チームで見ている	今後も継続して支援を行っていく
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6	0	意見交換しながら決定している	本人に必要なプログラムと通所可能なプログラムとのすり合わせが課題
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	前回の支援内容を確認し、その日に行うことを決めている	今後も継続して支援を行っていく
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	毎日必ず終礼を行っている	今後も継続して支援を行っていく
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	毎回の療育を記録に残している。また、話し合いなども行いながら、よい支援ができるよう工夫している	今後も継続して支援を行っていく
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	定期的に行っている	今後も継続して支援を行っていく
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	児童発達支援管理責任者が参加している	今後も継続して支援を行っていく
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	一部の地域に限定されている	今後も継続して支援を行っていく
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	6	0	必要に合わせて行っている	職員への周知を行っていく

関係機関や保護者との連携	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	1	必要に合わせて行っている	職員への周知を行っていく
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2	要請があれば見学・意見交換を行っている	こちらからの依頼は少ない
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1	必要に応じて就学準備シートの記載・別紙作成を行っている また、必要に合わせて担当者会議の参加も行っている	今後も継続して支援を行っていく
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	区内施設の連絡会に参加している際に意見交換を行っている	今後も継続して支援を行っていく
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3	スタジオ内では行われていない 会社全体でそらコンサートの案内をしている	会員様のご意見も踏まえながら、どのような形で機会を作るか検討していく
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	2	事業所連絡会にて自立支援協議会の内容を共有される	今後も継続して支援を行っていく
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	毎日フィードバックの機会を作っている	今後も継続して支援を行っていく
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	0	保護者向けのセミナーを行った	今後も継続して支援を行っていく
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時、随時説明を求められたら説明を行っている	今後も継続して支援を行っていく
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	半年毎に説明の機会を設けている また、状況に応じてその都度説明を行っている	今後も継続して支援を行っていく
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	フィードバック時、又は必要に応じて機会を作っている	今後も継続して支援を行っていく
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3	行っていない	保護者会のニーズが少ない
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	すぐに共有し話し合い対策を練っている	今後も継続して支援を行っていく
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	そら通信やプログラム案内を発信している また、毎月カレンダーを作成している	今後も継続して支援を行っていく
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	ファイルの管理など声を掛け合いながら注意している	今後も継続して支援を行っていく
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	伝わりやすい手段を日々検討している	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6	行っていない	どのように機会を設けるか他事業所も参考に検討していく
	非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	入会時に説明している。 入り口に置いている。 職員間では、研修を行い周知している
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	実際の災害を想定しながら訓練を行っている	引き続き訓練を行っていく
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	共有している	今後も継続して支援を行っていく
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1	保護者への確認、職員間での共有をしている。	指示書の提示を求める
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	ヒヤリハット報告書を作成し、共有・改善を行っている	指示書の提示を求める
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	研修を実施している	今後も継続して支援を行っていく
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	必要に応じて対応している	今後も継続して支援を行っていく

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。